



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場会社名 センコーグループホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9069 URL <https://www.senkogrouphd.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 泰久  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 広報・IR担当 (氏名) 小久保 悟 TEL 03-6862-8842  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	582,786	13.1	25,382	16.5	25,647	14.7	15,152	1.4
2023年3月期第3四半期	515,298	10.7	21,786	7.1	22,362	6.4	14,947	18.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 20,098百万円 (2.7%) 2023年3月期第3四半期 19,577百万円 (48.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	101.09	89.53
2023年3月期第3四半期	100.28	88.81

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	637,876	199,816	27.4	1,157.63
2023年3月期	581,850	179,103	27.6	1,075.69

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 174,511百万円 2023年3月期 160,510百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	17.00	-	17.00	34.00
2024年3月期	-	19.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	780,000	12.0	29,700	16.3	29,700	13.6	17,000	10.8	113.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	157,070,496株	2023年3月期	157,070,496株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	6,322,094株	2023年3月期	7,853,758株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	149,886,169株	2023年3月期3Q	149,049,945株

2018年3月期第3四半期連結会計期間より、期末自己株式には、株式付与E S O P信託口の保有する当社株式（2024年3月期3Q 805,545株、2023年3月期 334,566株）及び役員報酬B I P信託口の保有する当社株式（2024年3月期3Q 788,972株、2023年3月期 316,723株）を含めております。また、2023年3月期第4四半期連結会計期間より、期末自己株式には、従業員持株会支援信託E S O Pの保有する当社株式（2024年3月期3Q 4,230,300株、2023年3月期 5,255,100株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、【添付資料】4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・四半期決算補足説明資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日 以下「当第3四半期」)における経済環境は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことで、経済活動が正常化に向かう一方、中東情勢の悪化ならびにウクライナ情勢の長期化、中国経済の先行き懸念、物価上昇による節約志向の高まりなど、依然として、先行き不透明な状況が続いております。

当第3四半期の連結業績は、以下のとおりです。

(百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率
営業収益	515,298	582,786	67,487	13.1%
営業利益	21,786	25,382	3,596	16.5%
経常利益	22,362	25,647	3,285	14.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	14,947	15,152	204	1.4%

物流事業における荷動き低下の影響や、仕入価格の上昇などがありましたが、拡販ならびに料金・価格改定などにグループ全体で取り組むと共に、M&Aを推進した結果、営業収益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年同期を上回る結果となりました。

当第3四半期のセグメント別の状況は以下のとおりです。

(物流事業)

(百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率
営業収益	360,342	372,374	12,031	3.3%
セグメント利益	20,095	21,616	1,521	7.6%

荷動き低下の影響などがありましたが、拡販ならびに料金改定に取り組むと共に、M&Aを推進した結果、営業収益は3,723億74百万円と対前年同期比120億31百万円の増収、セグメント利益は216億16百万円と対前年同期比15億21百万円の増益となりました。

(商事・貿易事業)

(百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率
営業収益	119,326	127,454	8,128	6.8%
セグメント利益	1,892	1,882	△10	△0.5%

価格改定ならびに拡販などに努めましたが、仕入価格の上昇や販売量の減少影響などがあり、営業収益は1,274億54百万円と対前年同期比81億28百万円の増収、セグメント利益は18億82百万円と対前年同期比10百万円の減益となりました。

## (ライフサポート事業)

(百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率
営業収益	27,746	35,361	7,615	27.4%
セグメント利益	245	996	751	306.2%

M&Aの収益寄与ならびに価格改定などに努めたことにより、営業収益は353億61百万円と対前年同期比76億15百万円の増収、セグメント利益は9億96百万円と対前年同期比7億51百万円の増益となりました。

## (ビジネスサポート事業)

(百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率
営業収益	7,879	10,362	2,483	31.5%
セグメント利益	839	1,610	771	91.9%

拡販ならびにホテル事業の回復などに努めたことにより、営業収益は103億62百万円と対前年同期比24億83百万円の増収、セグメント利益は16億10百万円と対前年同期比7億71百万円の増益となりました。

## (プロダクト事業)

(百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率
営業収益	—	36,932	36,932	—
セグメント利益	—	816	816	—

前期に連結子会社化した食品包装容器メーカーの中央化学株式会社の営業収益は369億32百万円、営業利益は8億16百万円となりました。

なお、中央化学株式会社を連結の範囲に含めたことに伴い、前第4四半期連結会計期間より新たにプロダクト事業セグメントを追加したため、前年同期比を記載していません。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

## (総資産)

当第3四半期末における総資産は、6,378億76百万円となり、前期末に比べ560億25百万円増加いたしました。

流動資産は、2,274億32百万円となり、前期末に比べ256億59百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が99億49百万円、受取手形、営業未収入金及び契約資産が134億33百万円、電子記録債権が12億99百万円、その他流動資産が12億9百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、4,104億43百万円となり、前期末に比べ303億66百万円増加いたしました。これは、有形固定資産が223億84百万円、無形固定資産が35億13百万円、投資その他の資産が44億68百万円増加したことなどによるものです。

## (負債)

当第3四半期末における負債合計は、4,380億59百万円となり、前期末に比べ353億12百万円増加いたしました。

流動負債は、1,737億96百万円となり、前期末に比べ84億39百万円増加いたしました。これは、未払法人税等が13億83百万円、賞与引当金が27億39百万円減少したものの

の、支払手形及び営業未払金が44億4百万円、短期借入金が40億75百万円、その他流動負債が21億11百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、2,642億63百万円となり、前期末に比べ268億73百万円増加いたしました。これは、長期借入金が249億68百万円、繰延税金負債が11億16百万円増加したことなどによるものです。

(純資産)

当第3四半期末における純資産は、1,998億16百万円となり、前期末に比べ207億12百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が95億40百万円、自己株式が14億81百万円、為替換算調整勘定が25億9百万円、非支配株主持分が67億27百万円増加したことなどによるものです。自己資本比率は前期末から0.2ポイント低下し、27.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月13日の「2024年3月期第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想と変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	58,583	68,533
受取手形、営業未収入金及び契約資産	97,197	110,630
電子記録債権	4,476	5,775
商品及び製品	20,197	20,176
仕掛品	909	847
原材料及び貯蔵品	3,136	3,011
その他	17,332	18,541
貸倒引当金	△59	△85
流動資産合計	201,773	227,432
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	111,914	116,492
土地	114,478	122,733
その他（純額）	64,218	73,769
有形固定資産合計	290,612	312,996
無形固定資産		
のれん	11,727	13,889
その他	13,553	14,904
無形固定資産合計	25,280	28,794
投資その他の資産		
投資有価証券	20,248	21,661
長期貸付金	541	660
退職給付に係る資産	10,207	10,972
差入保証金	17,034	18,383
繰延税金資産	5,571	4,962
その他	11,360	12,843
貸倒引当金	△780	△831
投資その他の資産合計	64,184	68,653
固定資産合計	380,077	410,443
資産合計	581,850	637,876

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	56,058	60,462
電子記録債務	11,091	12,171
短期借入金	40,543	44,618
リース債務	6,892	7,972
未払法人税等	5,113	3,729
賞与引当金	7,544	4,804
役員賞与引当金	420	330
災害損失引当金	170	72
その他	37,521	39,633
流動負債合計	165,357	173,796
固定負債		
社債	40,000	40,000
転換社債型新株予約権付社債	22,054	22,033
長期借入金	124,292	149,261
リース債務	25,022	25,573
役員退職慰労引当金	608	584
特別修繕引当金	256	346
株式給付引当金	494	—
退職給付に係る負債	8,479	8,771
資産除去債務	2,044	2,912
繰延税金負債	7,973	9,090
その他	6,163	5,688
固定負債合計	237,389	264,263
負債合計	402,747	438,059
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	28,479	28,479
資本剰余金	31,318	31,260
利益剰余金	101,984	111,525
自己株式	△7,712	△6,230
株主資本合計	154,070	165,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,668	2,297
繰延ヘッジ損益	△2	△69
為替換算調整勘定	3,082	5,591
退職給付に係る調整累計額	1,690	1,656
その他の包括利益累計額合計	6,439	9,476
新株予約権	366	351
非支配株主持分	18,226	24,953
純資産合計	179,103	199,816
負債純資産合計	581,850	637,876



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業収益	515,298	582,786
営業原価	438,622	490,685
営業総利益	76,676	92,101
販売費及び一般管理費	54,889	66,718
営業利益	21,786	25,382
営業外収益		
受取利息	86	172
受取配当金	191	223
為替差益	212	310
その他	1,973	1,881
営業外収益合計	2,463	2,587
営業外費用		
支払利息	1,158	1,666
その他	729	656
営業外費用合計	1,888	2,322
経常利益	22,362	25,647
特別利益		
投資有価証券売却益	40	288
受取補償金	—	246
固定資産売却益	143	188
補助金収入	206	92
保険解約返戻金	—	84
負ののれん発生益	1,651	—
特別利益合計	2,042	900
特別損失		
支払補償金	—	320
事業撤退損	—	287
関係会社株式売却損	—	143
固定資産圧縮損	206	139
固定資産除却損	106	107
創立記念関連費用	—	75
事業所撤退損	136	—
特別損失合計	449	1,074
税金等調整前四半期純利益	23,955	25,474
法人税、住民税及び事業税	6,296	7,360
法人税等調整額	1,832	1,652
法人税等合計	8,129	9,013
四半期純利益	15,825	16,460
非支配株主に帰属する四半期純利益	878	1,308
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,947	15,152

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	15,825	16,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	181	656
繰延ヘッジ損益	△221	△87
為替換算調整勘定	2,900	2,380
退職給付に係る調整額	△96	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	987	719
その他の包括利益合計	3,751	3,637
四半期包括利益	19,577	20,098
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,112	18,189
非支配株主に係る四半期包括利益	1,464	1,909

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	商事・貿易 事業	ライフ サポート 事業	ビジネス サポート 事業	プロダクト 事業	計		
営業収益								
外部顧客への営業収益	360,342	119,326	27,746	7,879	—	515,294	4	515,298
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	3,064	11,287	111	5,296	—	19,760	△19,760	—
計	363,407	130,613	27,857	13,175	—	535,054	△19,755	515,298
セグメント利益	20,095	1,892	245	839	—	23,072	△1,285	21,786

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への営業収益は、持株会社である当社で計上したものであります。

(2) セグメント利益の調整額△1,285百万円は、セグメント間取引消去△267百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社費用△1,018百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

2022年1月31日に行われたAIR PLANNERS (S) PTE. LTD. との企業結合について、取得原価の配分が完了していませんでしたため、のれんの金額は暫定的に算出された金額でありましたが、第2四半期連結会計期間に取得原価の配分が完了し、暫定的な会計処理が確定したため、「物流事業」セグメントにおいてのれんの金額を修正しております。

(重要な負ののれん発生益)

当第3四半期連結会計期間において、中央化学株式会社の株式を取得し、連結子会社としたことにより、負ののれん発生益を1,559百万円計上しております。なお、負ののれん発生益の金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。また、特別利益に計上しているため、報告セグメントには配分していません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	商事・貿易 事業	ライフ サポート 事業	ビジネス サポート 事業	プロダクト 事業	計		
営業収益								
外部顧客への営業収益	372,374	127,454	35,361	10,362	36,932	582,486	300	582,786
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	3,296	11,325	116	6,025	25	20,789	△20,789	—
計	375,670	138,780	35,477	16,388	36,958	603,275	△20,489	582,786
セグメント利益	21,616	1,882	996	1,610	816	26,922	△1,539	25,382

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への営業収益は、持株会社である当社で計上したものであります。

(2) セグメント利益の調整額△1,539百万円は、セグメント間取引消去24百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社費用△1,564百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ライフサポート事業」セグメントにおいて、株式会社S E R I Oホールディングスの株式を新たに取得したことにより、連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては893百万円であります。なお、のれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。